

普及現地情報



発信年月日:令和7年(2025年)7月7日
所 属 名:高島農産普及課
番 号:H25010
発 信 者 名:大崎、中川

高島地域イチゴ研修会を開催！

高島地域では、16戸の方がイチゴを栽培されています。6月25日、高島地域のイチゴ生産者を対象にイチゴ栽培研修会を開催しました。座学と現地視察を組み合わせることで、栽培技術の向上の他、生産者相互、生産者と関係機関で積極的な交流が図られました。

これまで高島地域では、生産者を対象に研修会を開催してきましたが、イチゴ経営で就農する人が増加していること、そして「みおしずく」の市場出荷を推進していることから、新たに市とJAにも参加を呼びかけました。当日は生産者8名、関係機関3名の計11名が参加されました。

まず座学にて、当課から親株定植後の管理について説明し、「みおしずく」に関する情報提供を行いました。また、昨年度管内でうどんこ病が多発したことから、農薬メーカーの担当者を招いてうどんこ病の防除について講演をしていただきました。気門封鎖剤を基本とした薬剤抵抗性の付きにくい防除体系や効果的な薬剤の組み合わせについて、理解を深めることができました。

その後、新規就農者のほ場に移動し、今年栽培を開始したばかりのハウスで現地研修会を行いました。生産者相互、そして生産者と関係機関で積極的な意見交換が行われ、充実した研修会となりました。特に、新規就農者にとっては先輩生産者との距離を縮める良い機会となりました。

今後も栽培研修会や「みおしずく」の目合わせ会を開催し、イチゴの栽培技術向上と「みおしずく」の生産振興を推進します。



座学研修会



現地研修会